

復興支援_神戸写真洗浄_Vol.03_活動報告書

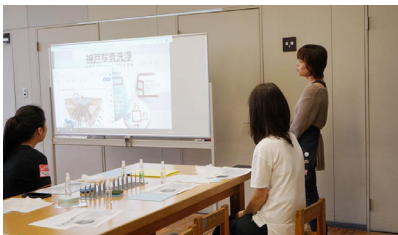
被災支援ボランティア団体
「おたがいさまプロジェクト」 大竹 修

神戸で出来る復興支援「写真洗浄会&プチ防災セミナー Vol.03」が
終了しましたので、下記の通りご報告致します。

記

活動日時	2019年10月13日（日）10:00～17:00
活動場所	神戸市 青少年会館
ボランティア数	述べ37名（午前21名 午後16名）
活動内容	1.写真洗浄 2.防災セミナー

【1.写真洗浄】

作業時間	7時間（10時～17時）
受益対象者数	約25名
支援・協力団体	真備洗浄@あらいぐま岡山（作業指導等）
詳細	※写真洗浄とは 自然災害で汚れた写真を1枚ずつ丁寧に汚れを落とすボランティア活動。 泥で汚れた写真はバクテリアが周りから侵食して白くなっていく。侵食をとめるために水・エタノール水溶液で洗浄しなくてははいけない。 簡単な作業ではあるが、被災者の心に寄り添える大切な活動で、力仕事に自信がない方や、初心者には特に向いているボランティアと言える。 <活動の成果> - 被災者の思い出を守り、生きる喜びを与えることができた。 - 写真洗浄というボランティアを広めることができた。 - 作業テーブル内に経験者を配置、活動中や休憩時間などに、ボランティア同士の交流を通して、防災やボランティアの意義を感じてもらった。 - ボランティアバスツアーの誘致につながった。 【遠方でも出来る復興支援】 被災地には行けないが、復興支援ボランティアをしてみたいという希望者の声を多数聞き、本企画を立ち上げた。 活動にあたっては、写真洗浄の第一人者でもある「課題のあらいぐま」のスタッフの片岡加奈子氏にご協力頂いた。 

【写真洗浄ボランティアを広めていく】

写真洗浄ボランティアはまだ認知度が低く、定期的に行うことで災害があっても写真を捨てられないようにSNSを含めて積極的に活動していく。

今後も防災、ボランティアのイメージが強い神戸ブランドを活かし、今後も活動を行いながら情報発信を努めていく。

【子どもでも出来る復興支援】

今回も親子連れで参加し、小学生はとても熱心に写真洗浄を行っていた。復興支援活動は高校生までが対象となっている中、小学生もボランティアに参加することができるというのが写真洗浄の大きな利点である。



【被災地を感じられるような活動を】



活動中に被災地の現状や課題等を写真・動画で紹介、まだ復興が終わっていないこと、ボランティアが必要であることなどを説明。真備宛のメッセージをかいてもらうなど、遠隔地であっても被災地を感じられるように演出し、参加者の意識向上に貢献した。

【2.防災セミナー】

作業時間	35分
ボランティア数	4名
支援・協力団体	平野 有香 / 和田 真侑 / 政井 菜々恵（学生メンバー）
受益対象者数	約30名
詳細	写真洗浄の合間に、初心者向けの防災セミナーを行った。 タイトル：「救命あるある」  < 活動の成果 > 1. 子供でもわかる内容を扱い、防災の意識を高めることができた。 2. 学生たちが主体となってセミナーを作成。学生たちに発言の場を提供、主体性などの成長を促すことができた。 

【所感】

今まで現地でのボランティアツアーを行ってきましたが、「現地には行けないが、復興支援に参加してみたい」という声を沢山頂き、今回で3回目となる写真洗浄会を行いました。20名を超える参加、好評の声を聞き、遠隔での復興支援の手応えを大きく感じています。

この活動は実際に遠くにいても「復興支援」が出来る素晴らしい事業です。今後も積極的に活動していきたいと思います。

平成30年7月豪雨から1年が経ち、先日の台風19号の事もあり、風化が始まっております。未だ復興が終わっていないことを知って頂き、今後も復興支援に関わってもらえるよう、引き続き活動が続けたいと思います。

<未来の子供たちの為に>

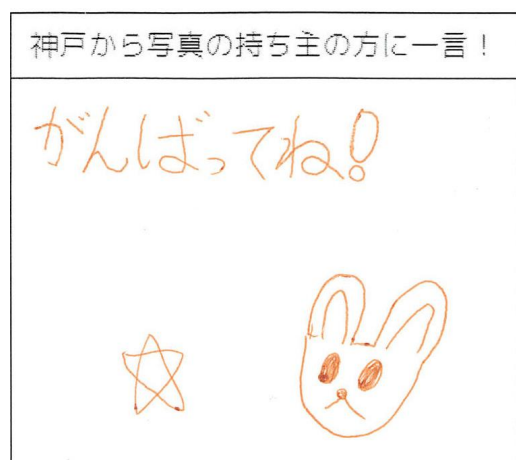
今回のボランティアでも親子連れの参加者が3組あり、子供達でもできるボランティア、そして親以外の社会人と触れ合うことで、社会性を伸ばすことが出来た大切な時間となりました。今後もこのような活動を続けていかねばならないと思っております。



<一人でも多くの方にボランティアや防災の意義を>

今回も半数以上が未経験、学生参加という理想的な形になり、復興の一助と共に、被災地の現状、ボランティア・防災の意義を感じてもらえる、十分実りのある活動となりました。

そしてただ活動をするだけではなく、被災地の方と心を交わす復興を通じて、思いやりのある社会を形成していくためにも、努力して参ります。



(子どもたちが書いてくれたメッセージ)



(Twitter以外にFBやInstagramにも掲載中)

最後にこのような機会を頂けた、真備洗浄@あらいぐま岡山様、ご寄付頂いた皆様。そしてボランティアの皆様に、心より感謝をお伝えしたいと思います。

本当に有難うございました。

おたがいさまプロジェクト代表 大竹

【今後の活動について】

10月13日・・・神戸で出来る復興支援 写真洗浄会＆プチ防災セミナー Vol.03



【参加者からの感想29件（回収率100%）】

親子で参加（初参加）

初めて体験したことがとても良かったです。
思っただけで残るお手伝い
協力しながら出来ること、子供達にも体験を通して
これから人生で人の助けになる事の大切さを実感する
ことが出来ました。

手洗いの方が写真を見て、喜んでくたさる姿を
想像して、1枚1枚洗淨しました。
これからも活動して、少しでもお役に立ちたいと
思います。

写真撮影を先ずすることは初めてだったので、とても良い
経験ができました。また参加してみたいと思います。



親子で参加（初参加）



初めての参加でしたが
いそがしい中、お誘いいただき、
参加できました。
たのしかったです。

親子で参加

2度目の参加になりました。人の役に立てる、それは
とても良いことだと思えます。
次があれば、またここに来たいです（用事か
ないかな）

はじめに見たときは、思っていたよりも、よかったです。お
くりしたけれど、さがいていくうちにきれいにな。てい
てとても楽しかったです。こんなに、きかいが
あれば、ぜひ、参加したいと思いました。



30代/社会人（初参加）

写真活動は聞いた事はありません。初めて
参加させて頂いて、とても貴重な活動だと感じました。
被災者の方々の大切な思い出の品をきれいに
お手伝いさせて頂き、参加させて頂き良かったです。
主に機会があれば参加したいと思います。
ありがとうございました。



被災支援ボランティア団体

おたのしみプロジェクト

20代/学生



先日の台風19号で上陸したばかりで、千葉県が甚大な被害を受けていると聞いて心を痛めていたのに今日は活動期に恵まれてよかった。被災地には心から恐怖を感じた経験の台風19号被災地をめぐり、心折れそうです。これから避難が流津の早稲田屋中から被災地へ行って恐怖を乗り越えてくれることを願っています。

20代/学生 (初参加)

あまり時間とられぬが、五で十分、少しも力に付かれぬ
よか、と云ふ事

20代/学生

スーパリアの活動が広がり、多くの人が参加しているを知り
とても嬉しかったです。今後ともよく協力します。

20代/学生

[illegible]

20代/学生

写真はたくさん撮って見せたいです。またお土産が
多いので、神戸洗浄から販売して売りたいです。
今日の募集はすでに終了してしまいましたが、あつた
ので報告します。お一人様にとりまして、SD看護学生に
のセミナーを通して命を救う方法を学ぶ良い機会になりました。
ありがとうございました。

親子で参加（初参加）

写真沈黙と今回初めて体験にふくまれているあの写真
E きれいに仕上げた手が色で伝わる。その笑顔が
ほほえみがある。自分自身もうれし気分になる。

現地でのボランティア活動だけでなく、客員洗浄ならどこでも
できるし、実際に洗浄、はよワは特別な用意がなくても
できることがわかったので、できることがあればやってみようと思いました。
きれいになって行く行程を見て、嬉しく思いました。



2.0代/学生

僕等のなかには、神戸まで行くというの、今お二人
参加しやすく、良かったです。ボランティアに参加するのは
久しぶりですが、今僕も自分にできることをできる限り
したいと思っています。

10代/学生(初参加)

本日はありがとうございました。西日本豪雨などの事は
ニュースで知ったと知ってはいたものの、現状や今後
復興のためにはなればならぬ事など、全く知らな
かったのと知るととても良い機会になりました。高校生だから
何もできないと思っていたのですが、このように被災された方
の助けになれてよかったです。ありがとうございました。

30代/社会人

水に俤とて、千に品々、何れも、又、何れも、思ふ。

40代/社会人

美しい雪国画の中でも関山の雪景のこころをとって磨き上げていかなければいけないと感じました。写真が雪景の力になることが分かったためまた参加したいと思います。

